

インターンシップで希望する形式は「リアル」が半数超え。「オンライン」の約6倍に。「実際に仕事を体験したい」「企業の雰囲気を知りたい」の声/2024年卒対象アンケート

株式会社学情は、2024年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「インターンシップ」をテーマに調査しました。夏のインターンシップについて、83.5%が「参加したい」と回答。インターンシップで参加を希望する形式は、「リアル」「どちらかと言えばリアル」と回答した学生が52.0%を占めました。「オンライン」「どちらかと言えばオンライン」の回答は8.5%に留まっており、「リアル」を希望する学生が「オンライン」の6倍となっています。「実際に仕事を体験したい」「実際の仕事体験が、企業の雰囲気を一番知れると思う」などの声が上がっており、インターンシップでは「体験」を重視したいという意向が伺えます。「テレワークをする可能性もあるので、オンラインでの仕事も体験してみたい」「コロナが落ち着いたら対面で仕事をする機会も増えると思うので、リアルで何かをすることに慣れておきたい」など、入社後を見据えた声も寄せられました。

【TOPICS】

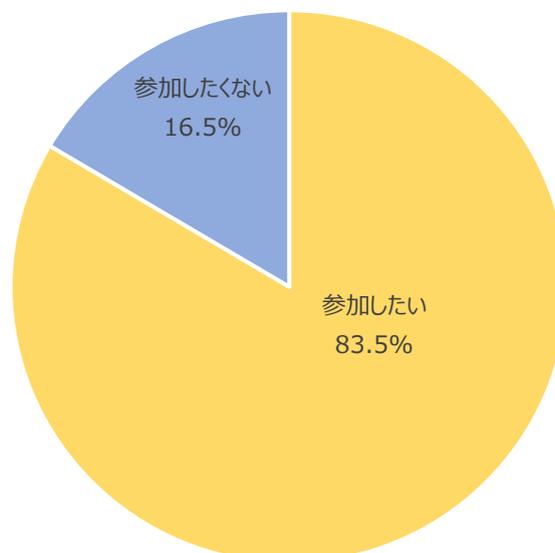
- (1) 8割以上が「夏のインターンシップ」への参加を希望
- (2) インターンシップで希望する形式は「リアル」が半数超え。「オンライン」の約6倍に
- (3) オンラインでのインターンシップ参加を希望する学生が86.7%、リアルでの参加を希望する学生は98.3%
- (4) インターンシップを探す方法は、「インターンシップサイト」が90.9%で最多。次いで、「インターンシップイベント」

【調査の背景】

6月にインターンシップ広報解禁を迎えます。早期化を受け、インターンシップ広報解禁が実質的な就職活動準備のスタートになっていると言っても過言ではありません。夏のインターンシップへの参加希望や、インターンシップに参加する際に、オンラインとリアルのどちらを希望するのか調査しました。

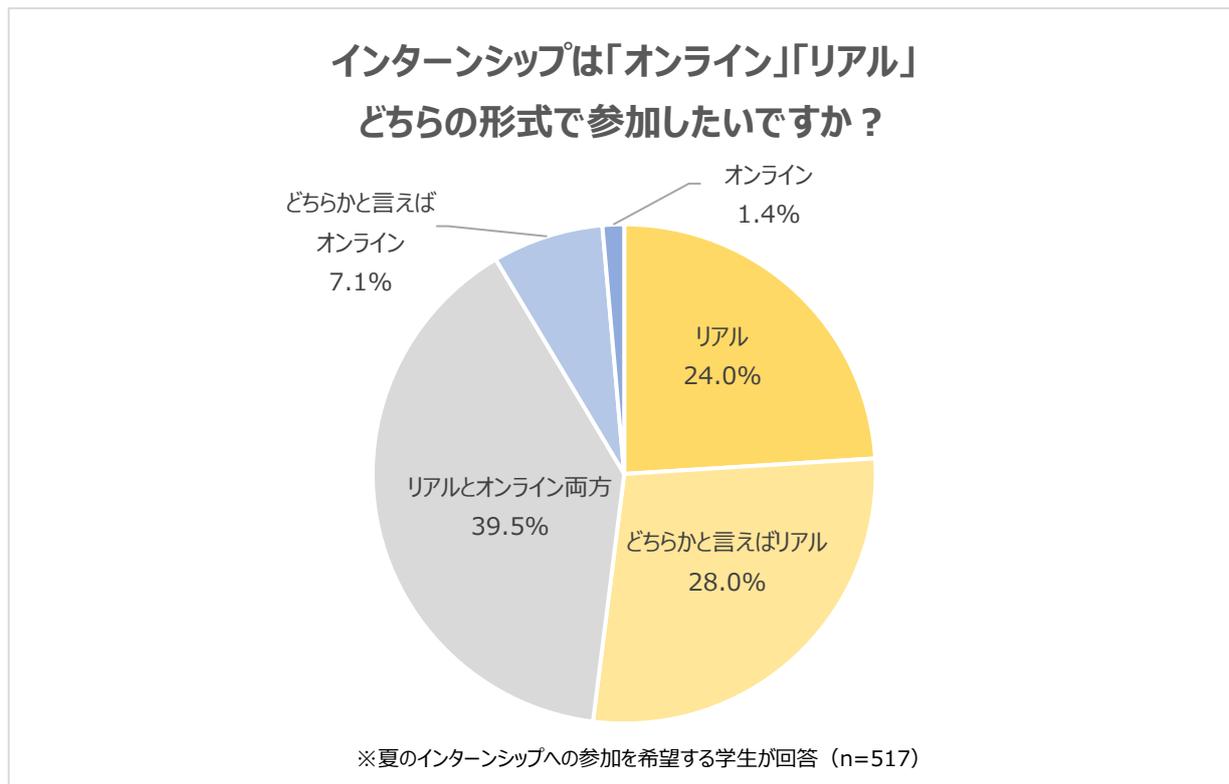
- (1) 8割以上が「夏のインターンシップ」への参加を希望

夏のインターンシップに参加したいですか？



夏のインターンシップについて、83.5%の学生が「参加したい」と回答しました。多くの学生が、夏のインターンシップへの参加を希望していることが分かります。

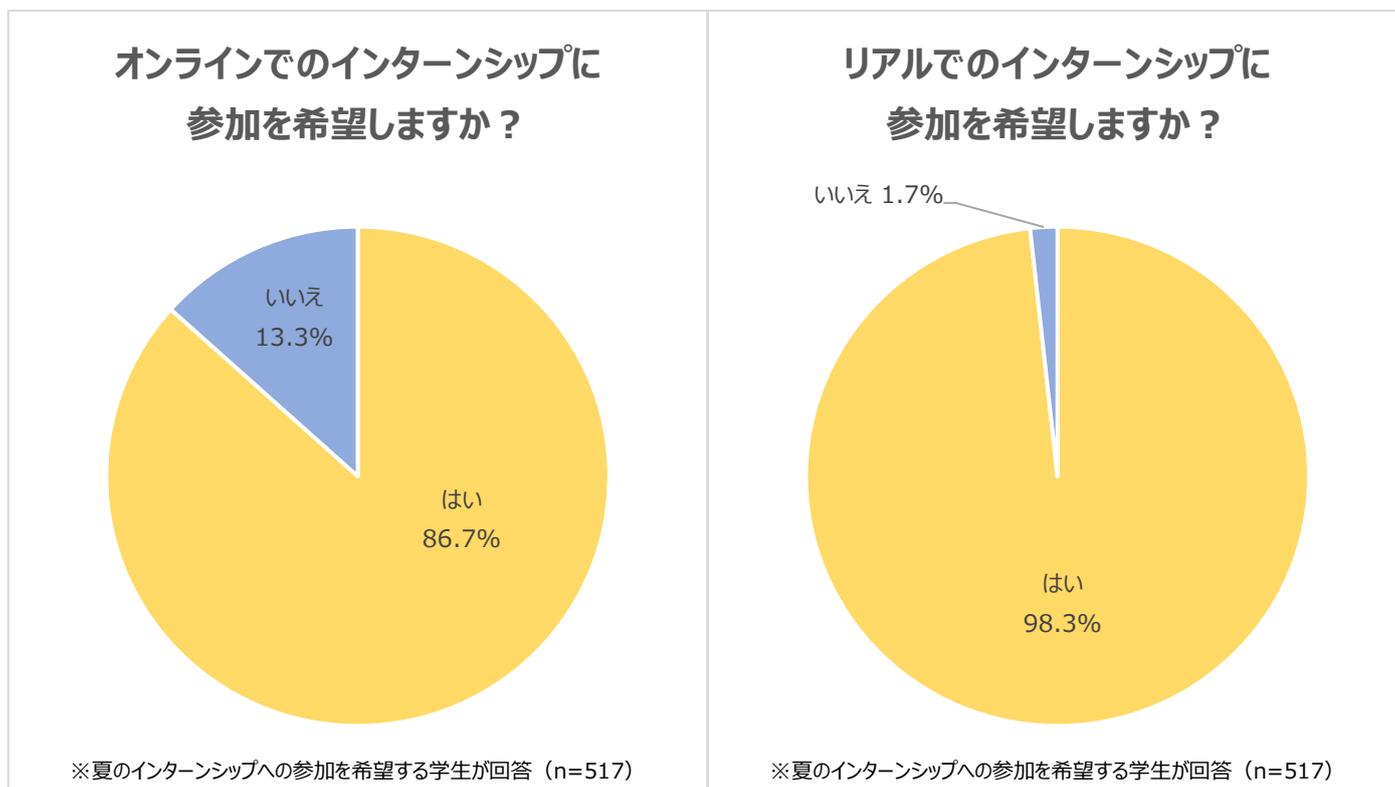
(2) インターンシップで希望する形式は「リアル」が半数超え。「オンライン」の約 6 倍に



インターンシップで参加を希望する形式は、「リアル」「どちらかといえばリアル」と回答した学生が 52.0% を占めました。「オンライン」「どちらかといえばオンライン」の回答は 8.5% に留まっており、「リアル」を希望する学生が、「オンライン」の 6 倍となりました。「リアル」を希望する学生からは、「実際に仕事を体験したい」「リアルのほうが、企業の雰囲気を知ることができると思う」などの声が寄せられています。「オンライン」を希望する学生からは、「オンラインのほうが、複数の企業のインターンシップに参加できる」「Uターンを希望しているので、遠方の企業のインターンシップはオンラインで参加したい」などの声が上がりました。

「オンラインとリアルの両方」も 39.5% の回答を集めています。両方の形式を希望する学生からは、「まずはオンラインで参加し、興味を持った企業はリアルでのインターンシップにも参加したい」「就職活動の面接も、オンライン・リアル両方の形式があると思うので、両方経験しておきたい」などの声が寄せられており、両方の形式を経験し、双方の良さを活かして就職活動準備を進めたいという意向が伺えます。

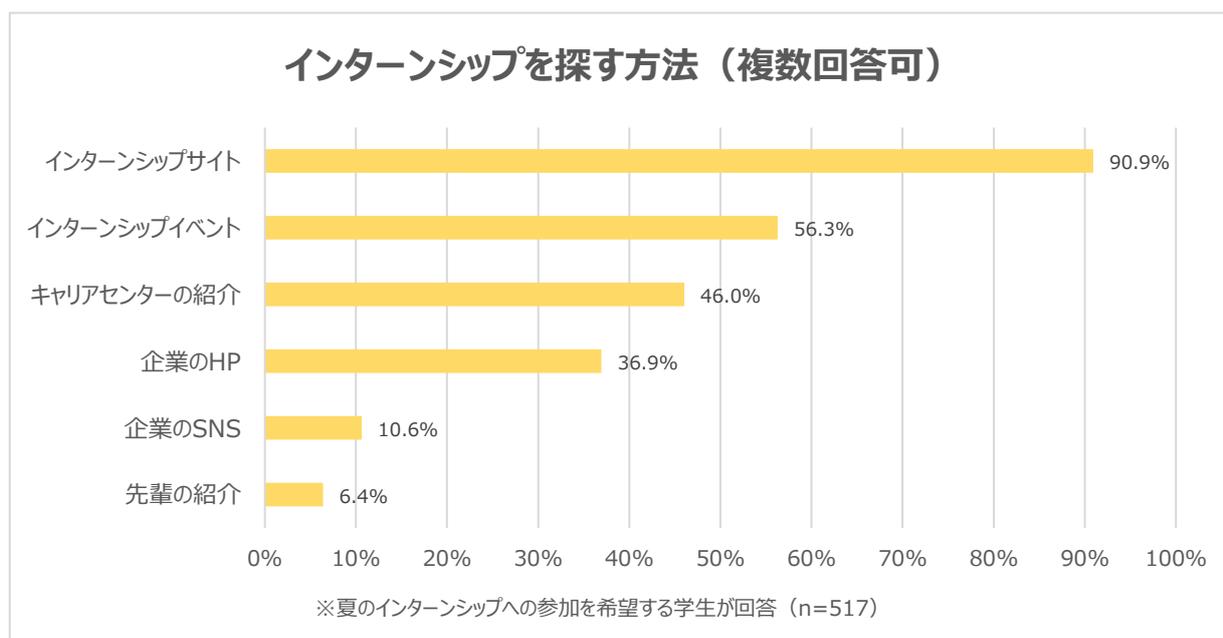
(3) オンラインでのインターンシップ参加を希望する学生が 86.7%。リアルでの参加を希望する学生は 98.3%



オンラインでのインターンシップについて、86.7%の学生が参加を希望。「気軽に参加できそう」「オンライン形式のみで実施する企業は、オンラインで参加したい」「テレワークをする可能性もあるので、オンラインでの仕事も体験してみたい」などの声が上がりました。

一方、リアルでのインターンシップは、98.3%の学生が参加を希望しました。「実際に体験したほうが、より働くイメージを持てると思う」「コロナが落ち着いたら対面で仕事をする機会も増えると思うので、リアルで何かをすることに慣れておきたい」などの声が寄せられています。

(4) インターンシップを探す方法は、「インターンシップサイト」が 90.9%で最多。次いで、「インターンシップイベント」



インターンシップを探す方法は、「インターンシップサイト」が 90.9%で最多。次いで、「インターンシップイベント」56.3%、「キャリアセンターの紹介」46.0%が続きました。

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2022 年 4 月 25 日～2022 年 4 月 28 日
- ・有効回答数：619 名

つくるのは、未来の選択族

学情
GAKUJO
※ 足アライム上巻

45
YEARS
ANNIVERSARY
おかげさまで、創業45周年

10820003(12)